

平成22年9月30日

各位

株式会社 徳 ・ 株式会社 傳六
ノリックス株式会社 ・ 有限会社 和公
代表取締役 鷺岡和徳

前略、今月も業務に専心いただきありがとうございます。

少し前までの猛暑もいつの間にか過ぎ去り秋の気配を感じる頃となりました。この時期は毎年のことながら運動会のお弁当や行楽用の食事の提供など、多くの方々に私どもの料理を召し上がっていただき喜んでいただいています。8月に行いました社員総会の事業計画にのっとり営業計画の完遂、提供料理内容の充実、食材費等を含む経費の削減を着々と進めています。今月は上本町の近鉄百貨店の催事で当店特製の「めっちゃうまメンチカツサンド」を販売させていただきました。また読売テレビでも出張回転すし「徳太郎」が紹介いただきました。いずれも大きな反響があり私どもの会社の商品を多くの方に知らしめる絶好の機会となりました。

10月からはインターネット上の楽天市場に出店し、年末のおせち料理やその他の自社商品を全国的に販売していく予定です。また私どもの本社に隣接する本店料亭部門も「懐石料理 徳 住之江本店」としてリニューアルし、こだわりの料理を法事需要以外のお客さまにも提供してまいります。岸和田産の天然魚を使ったお造りやオリジナルのコロッケ、「ほうらんや」でも大評判の里山つくね鍋、釜から特注した佐渡島産の炊きたてご飯など私どもの持つ技術とサービスを最大限に生かしたものにします。現在リーフレットやホームページを作成中です。お知り合いにどんどん宣伝お願いいたします。

9月度も本店含めてどの支店も売り上げ昨年対比、お客様アンケートの評価は高い水準を保っています。しかしながらさまざまな部署で人為ミス・凡ミスも発生しています（調理部門での異物混入、配送部門での備品不足、事務部門での連絡ミス等）会社としては作業の標準化や、資料化による仕組みづくり、パートアルバイトの教育制度など対策を考えていますが肝心なのは本人の努力と周りの仲間の協力と私は考えます。長年かけてみんなで築き上げたブランドや信頼を社員、アルバイトにかかわらず、それぞれの部署の方一人ひとりが守る気概を持っていただきたいと思います。お客様満足があってこそその売り上げです。現在、外食産業はファーストフード以外は軒並み苦戦しています。しかしながらその中で私たちのお店は他店との競争に打ち勝つために「すごいまい」「内容の割にすごい安い」「すごい便利」を徹底的に追求します。売る立場から使う立場(食べる立場)にたつて商品の内容と価格をどんどん変更していきます。皆様のご協力を希望いたします。

「一膳入魂」

「私たちはお客様のために常に新しいことに挑戦し、食生活に新たな価値を創造しつづけます。」
すべては自分のために。

すべてはお客様のために。

すべては会社のために。

すべては社会のために。

来月も一緒に頑張りましょう。

草々